



# ここが大好き



【学校教育目標】  
**夢におかかって 今 キラリ**  
 -なかく・かしこく・すこやかに-  
 令和5年6月21日  
 大仙市立南外小学校

## 多様な人・考えとの出会い **交流学习 始まる！**

今年の交流学习が始まりました。まずは6年生が大川西根小学校の6年生をお迎えして、理科の授業を一緒に行いました。すでに3年生の頃からの付き合いになりますので、すぐに打ち解けて学び合う姿が見られました。



今日は『水は茎のどこを通して葉に行くのか』という植物のからだのつくりの学習でした。各グループから出された10の予想をもとに、セロリと色水を使って実験しました。セロリは水分の吸い上げがとてもよく、短時間で結果が出ます。興味のある方はお家でもやってみてください。子どもたちは実験結果から、分かったことや考えられることなどを話し合っていました。お互いにより刺激のある授業でした。

この交流学习は、固定化されつつある人間関係や自分自身のものの見方を打破し、多様な考えをもつ人と積極的に関わる中で、表現力の向上やよりよい人間関係を築くために本校が行っている活動です。この後、4年生や5年生も同様にいき、秋には相手校を訪問する予定です。



## 教科書展示会のお知らせ

現在、令和6年度に使用する教科書見本が展示されています。手に取ってご覧いただけますので、この機会にどうぞ。

期間：6月16日（金）～29日（木）

※ただし水曜日を除く

会場：大曲図書館

時間：9：15～17：00

※最終日は16：00まで



## 3年生 総合的な学習の時間 **リンゴの摘果作業体験**

3年生は南外地域を知る学習を進めています。先日は「まち探検」として樽岡城や南外ダムなどを巡りました。今回は南外地域でリンゴの栽培を行っている佐々木詔夫さんのリンゴ園を訪問し、摘果作業を手伝って(?)きました。

すでにリンゴの木は花の時期が終わり、小さな実を結んでいました。子どもたちは佐々木さんの指示を聞きながら、実を選択し、摘果を進めていました。中には本当に取ってしまっていていいものかと悩む様子も見られ、子どもらしさを感じられる体験となりました。3年生のおかげで、秋には真っ赤に染まった大きなリンゴが収穫できそうです。

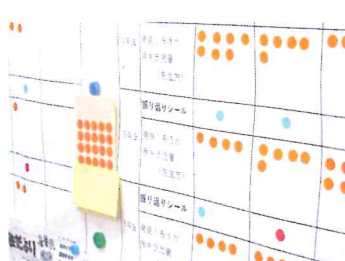


## 廊下のくらしを考えよう

ケガ予防の一環です

保健委員会の子どもたちが、「ケガ予防週間」と題して、先週いっぱい廊下のくらし方を考え直そうと呼びかける活動を行いました。長い休み時間には廊下のあちらこちらに子どもたちが立ち、廊下の歩き方やルールを守ろうと声をかける姿が見られました。また、各学年では毎日振り返りを行い、職員室前の掲示板に自己評価を掲載して意識付けを図りました。さらには、職員も歩行の仕方がよかった学年にシールを貼るなど、全校体制での取組となりました。

この一週間は呼びかけの効果があり、思わず走ろうとする自分の行動を改めようとする子どもがたくさんいました。大事なことはその意識が日常化することです。注意されるからとか、〇〇週間だからというのではなく、基本的なル



ールは守らなければならないという思いをもってほしいと思います。そしてそういう思いが広がってほしいものです。